

周年
企画

主婦の

家庭菜園奮闘記

野菜作りには慣れている…はずだったけど、今までは失敗と成功の繰り返し。
だけど、適切な苗と肥料、ほんの少しのアドバイスがあった今回は、いつもと少し違いました！
よく育つから、私のやる気も育ったようです。
そんな日々の、栽培の記録です。

編集部



チャレンジした人

宮本 由紀子 (みやもと ゆきこ)
大阪府高槻市在住。陶芸、手芸、洋裁など多彩な趣味を持ち、忙しい毎日を送る一家の主婦。野菜作りは義父から教えられて、長年一緒にやってきたものの、専門的に勉強したことはない。

……使った肥料……

「バイオダルマ」※1

100%天然材料の有機質に、ダルマ菌を加えて十分に発酵させた安全な完熟肥料。

追肥に使ったら、連作障害が少しずつ軽くなってきたようでした。元肥に入れていたら、最初から障害に悩まされることはなかったでしょうねえ。



「タキイ野菜専用 10-13-12」※2

バランスよく、ゆっくり長く効いて、しかも根に優しい肥料。

2週間に1回くらい、株と株の間に穴を掘って入れてやりました。どんどん育ってきて、効果が実感できましたね。



「ソーラーマックス」※1

光合成を促進させ、野菜の糖度や収量アップに有効な液体肥料。

根のつきが悪かったの、そういう時の追肥用にとすすめてもらいました。使い始めて間もなく、しっかり根づくようになりました。



※1 「バイオダルマ」「ソーラーマックス」については、2005年春野菜ガイド142～143頁をご覧ください。

※2 「タキイ野菜専用10-13-12」については、通販での取り扱いはありません。

……栽培にチャレンジした野菜…… 苗の接ぎ木苗

トマト「ホーム桃太郎」 台木品種「アンカー-T」
作りやすくて甘い、家庭菜園向きの完熟トマト。

トマトは何も失敗なし！ 気をつけたのは、水をやりすぎないように…ということくらい。農薬は一切使っていないのに、ここ数年悩まされていた病気にも無縁で、たくさんとれました。大きくて甘酸っぱくて、おいしかったですねえ。



ナス「千両二号」 台木品種「台太郎」
つやがよく、果皮はやわらかい品質最高のナス。

連作が原因か、最初は元気がなくて心配しましたが、さすがに接ぎ木苗！ いったん根づいたら次々に実がなって、後半は農薬なしで、秋ナスまでしっかり収穫できました。皮ががたくなるのが遅く、秋でもやわらかかったです。



キュウリ「夏すずみ」 台木品種「きらめき」

べと病とうどんこ病に強く、減農薬栽培にぴったりのキュウリ。

植え傷みで初めは生長が遅く、虫までついてしまいました。でも、消毒したのは最初だけ。回復力がすごくて早く実が付き、しかもいつもより長い間収穫できました。食べたらずっさりしてて、キュウリの味がちゃんとしましたね。



スイカ「夏武輝」 台木品種「FRきずな」
高精度で、みずみずしくシャリが強い大玉スイカ。

芯止めや整枝など、できていないこともあったのに、結果的には大成功。完全無農薬で、大きな玉がゴロゴロになりました。よくできすぎて、ドロボウさんに三つとられちゃいました。果肉がみずみずしくて、夏にぴったりでしたね。



植え付け

5月2日 ☁️くもり

接ぎ木苗を使って、植え付けをした。支柱をあらかじめ立てておき、苗をヒモで結びつけていく。元肥には樹脂堆肥と油かすと牛ふんを使用。1カ月前に耕しておいた。トマトの畝だけ、少し肥料を少なめにした。植えたのは次の通り。

トマト:20本、ナス:14本、キュウリ:20本、スイカ:11本
うまくできればいいんだけど…。ちょっとドキドキ。



植え付け中

支柱立て



トマト



ナス



キュウリ



スイカ



ナベで水やり、主婦の知恵



大きくな～れ

敷きわら

5月8日 ☀️晴れのちくもり

敷きわらをする。ナスとキュウリが、ほかの二つに比べて少し元気がないのが気になる。がんばって！



トマト



ナス



キュウリ



スイカ

害虫駆除

5月15日 ☁️くもり

ナスとトマトの花が咲いた。ただ、やはりナスとキュウリは育ちが悪いみたい。おかしいなあ…。

キュウリには茶色の虫がついている。あまり薬は使いたくないけれど、仕方ない。「アディオーン」を薄めて霧吹きで吹きかけておく。



ナスの花

栽培指導・摘芯・芽かき

5月19日 ☁️くもりのち雨

タキイの方に、状況を見にきてもらった。「ナスとキュウリが大きにならないんです」と、一番心配だったことを聞いてみる。

「う～ん、ナスは連作障害かもしれません…」

「でも、ナスの畝には去年は違うものを植えてますよ」

「いや、ナスは2年じゃだめです。4年はあけないと」

「ええっ！ 4年も？」

知らなかった…。2年もあければ大丈夫だとばかり。とりあえず…と、消毒し、わき芽をとった。

「キュウリは多分、活着不良ですね…」

「じゃ、追肥したらいいですか？」

「根が張っていないのに追肥してもだめですよ。応急処置なら液肥にしましょう」

そうなのかと思いつつ、子づるの本葉2枚を残し、その先を摘芯しておく。

「スイカは…本当は植え付けたらすぐに芯を止めて、子づるを4本出すんですけどねえ…」

だけど、もう9～10節までいってて、どうしようもない。

「それでは、これは放任でいきましょう」と言われ、芯

だけ止めて後はそのままにした。

「スイカの畝は平たくしてください。根がよく伸びるから」

「じゃあ」と3畝のうち2畝を崩す。1畝はもう無理だ。

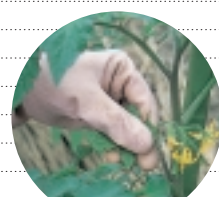
トマトは順調。芽かきをした。でも、ナスとキュウリが心配。

そう聞いたら、「大丈夫。接ぎ木苗は強いし、追肥さえちゃんとすればそのうち回復すると思いますよ。じゃあがんばってください」

えっそれだけ？ もっと教えてくれないの…。不安だなあ…。



キュウリの摘花



トマトの芽かき



ナスの摘花



スイカ摘芯

追肥

5月23日 ☀️晴れのちくもり

タキイさんからすすめられた液肥「ソーラーマックス」を、薄めてナスとキュウリの葉面に散布してみる。午前中にしておく、光合成が活発になるらしい。なんとか根づいてくれたらいいんだけど…。

追肥・誘引

5月27日 ☁️ 曇り

「ソーラーマックス」が効いたのか、ナスもキュウリも元気が出てきた。もう大丈夫のようだ。根も張ってきたようなので、トマト、キュウリ、ナスの畝に「バイオダルマ」と「タキイ野菜専用10-13-12」を追肥。株と株の間に穴を掘って埋めておいた。「バイオダルマ」は本当は元肥に使うと、土が改良できて連作障害も減らしい。土づくりの時にに入れておけばよかったなあ。ちなみにナスは、雄しべより雌しべが短くなっていたら、肥料切れの合図なのだから。知らないことが、こんなにあったなんて…。いくらか大きくなるごとに、針金入りのビニールヒモで誘引しておく。植え付けの時は普通のヒモでくくりつけていたんだけど、これだとしても楽ちゃん(笑)。



雄しべより雌しべが短くなっていたら追肥のサイン

キュウリ誘引

6月1日 ☀️/☁️ 晴れのち曇り

やった！ 実がついてきた。キュウリは8cmくらい、トマトはピンポン玉くらいの実ができています。キュウリの回復が早く驚き！ つるもかなり伸びてきたので、ヒモを支柱間に張り渡しておく。ナスも、ようやく元気になってきた。最初は心配したけど、接ぎ木苗ってすごい。感動…。「バイオダルマ」や「ソーラーマックス」の効果もありそうだ。

キュウリ初収穫

6月4日 ☀️ 晴れ

キュウリはあっという間に生長。20cmくらいになっているのを2本収穫！でも、途中で曲がってしまったのはどうしてなんだろう？ 食べてみるとシャッキリしていて、キュウリの味がちゃんとする。まあいいか。トマトの実も大きくなってきた。ワクワク♡スイカは花が咲いている。実も小さいのが2個なっていた。



キュウリ



スイカの花



トマトの実



スイカの実

6月6日 ☂️/☁️ 雨のち曇り

キュウリ3本収穫。いい調子。

6月7日 ☀️ 晴れ

今日はキュウリ7本収穫。毎日、食べきれないほどとれるようになってきた。第6節までについたわき芽や実はとってしまう、と教えてもらったので、その通りにしたのがよかったのかな。

追肥

6月10日 ☁️ 曇り

各畝に追肥。肥料がいいと、どんどん育つもんだなあ…。スイカの実が8個に増えていた。うれしい。畝を平らにすると、花や実が下に落ちないし、やっぱり効果があるなと思った。言われた通りにしてよかった！

キュウリ摘芯・ナス初収穫

6月22日 ☀️ 晴れ

キュウリは9本収穫。20節までいったので芯を止めた。いつもなら、20節まで行く前にわき芽が伸び放題になるのに、そうならないのは品種が違うせいかな？ それとも、ちゃんと勉強して作っているからだろうか？ナスも、元気がなかったのがうそのようで、かなり実がなってきた。収穫して料理してみる。皮がやわらかいナスだなあ。おいしくて幸せ♡トマトは、ようやく3段目まで実がついてきた。スイカもいい感じ。それにしても、ここまで伸びると、どれがどの樹のつるだか分からない。やはり、ちゃんと整枝しておけばよかった。これだけが残念！



キュウリ



ナス



トマト



スイカ

トマト初収穫

6月26日 ☂️ 雨

ついにトマトを収穫！ トマトはここ2～3年、ずっと病気にやられていて失敗続きだったのに、無農薬でこんなに順調にできるなんてびっくり！ 大きいだけじゃなくて、甘酸っぱさが味わえて、すっごくイイ感じ♪スイカも、もう少しで収穫できそうな感じになってきた。あとちょっと、待ち遠しい～。



トマト



スイカ

スイカ初収穫

7月3日 ☀️ 晴れ

スイカの葉が少し枯れてきた。いよいよとりごろかな。待ちきれなくて、直径30cmほどの大玉を1個収穫してみる。ただ、実がなった時に、日付を書いた札をつけておかなかったので、正確な日数がわからない。最初についた実は覚えていたのでとってみたら少し早かったようで、タネはまだ真っ黒になっていなかった。果肉の色も少し薄いみたい。でも、表面から果汁があふれるようで、みずみずしさはバッチリ！ ジューシーだあ…。



スイカ



ナス整枝

7月26日 ☁️ くもり

ナスは、秋ナスの収穫に備えて樹を半分くらいに切る。追肥もしておく。バッタが葉を食べてしまうのが、ちょっと困るなあ。根づいてからは全然消毒していないから、葉も穴だらけだ。まっ、しょうがないか。



ナスの大敵バッタ



穴だらけにされたナスの葉

8月9日 ☀️ 晴れ

キュウリの実が、大きくならなくなってきた。樹が弱ってきたのかな。そろそろ抜く時かもしれない。ご苦労様。トマトは、まだもう少しけそうな感じ。ナスはいっぱい花が咲いている。9月になったら秋ナスが楽しめそう。もうちょっと、がんばってね。



キュウリ



トマト

7月7日 ☀️ 晴れ

暑すぎたせいか、スイカが1株枯れてしまった。仕方がないのでとってしまう。なんでもなあ？

7月9日 ☀️ 晴れ

畑に行ってみたら、収穫しようと思っていた食べごろのスイカがなくなっていた。しかも三つも！ カラスにつつかれるからと、ネットを張ったばかりだったのに…。あんまりおいしそうだったから、さては、スイカドロボウか…。くやしい～。

7月15日 ☀️ 晴れ

スイカをようやく3個収穫。すごくみずみずしくて、おいし～い。このあとも、どんどん収穫できそうだ。

スイカ片づけ

7月24日 ☀️ 晴れ

スイカの株が黄色く枯れてしまったので、片づけることにする。結局、全部で30個近くとれた。食べきれなくて、ご近所にもたくさん配った。みなさん「おいしい」と大好評！ ずっと作ってきたけど、こんなの初めて♪ ちよっとびっくり。



今年はスツキリした
キュウリ

これから秋ナスが楽しみ

●最後に一言！



今回の自己採点は70点くらいかな…。

トマトとスイカは、全部無農薬でできて最高！ ナスは遅くまで楽しめたし、キュウリも、いつもはつるが伸び放題でぐちゃぐちゃになるのに、わき芽や芯の摘み方を教えてもらってスツキリ。逆にスイカは、教えてもらった時は遅くて、植え付け後の芯止めや整枝が十分できなかったけど、これは次に生かせそうです。

最初はもっとタキイさんに教えてもらえるのかとアテにしていたのですが、最低限のアドバイスでかえってやる気が起こりました。やっぱりやる気があれば、こんなに違うものなんですね！ それに丈夫な苗と役立つ肥料など、ちゃんと用意してもらってたんですね。